

支援

▶1億52万8千円 中小事業者持続化支援事業費

売上げが大きく減少した市内中小、小規模事業者への定額給付支援（国の持続化給付金給付決定者のうち、新型コロナウイルス関連の融資を受けたもしくは、国の雇用調整助成金を受けた事業者に10万円支給）

給付

▶2億5,037万円 ひとり親世帯臨時特別給付金給付事業費

新型コロナウイルス感染症の影響により、子育てと仕事を一人で担う低所得者のひとり親世帯への子育て負担の増加や、収入の減少に対する支援（児童扶養手当給付世帯が原則、その他、収入が大きく減少し児童扶養手当の対象になる水準に下がった方）

議会

議会費

▶1,014万円削減

政務活動費交付金半額、委員会視察旅費を削減

水道

下水道事業会計繰出金

▶4,060万円

水道事業会計繰出金

▶3,940万円

水道及び下水道各会計が実施する、要件に該当する事業者への負担軽減の支援（北海道の「休業協力・感染リスク低減支援金」もしくは、市の「休業支援金」の給付を受ける事業者へ休業要請期間に係る2カ月分の水道料金・下水道料金の全額を減免）※注→原則として前年同月の請求額を負担軽減の上限額とする。

支援

市内大学等 学生支援事業費

▶697万円

令和2年5月1日時点の駒澤大学学生、および苫高専の留学生支援（一律5万円支給）

図書

電子図書館整備事業費

▶500万円

市立図書館における児童向け電子図書を拡充

創出

地域新成長産業創出  
促進事業費

▶9,700万1千円

テクノセンターへ、超微細4次元X線CT解析装置を導入



防災

▶1,000万円

防災備蓄品整備事業費

感染症予防対策としての備蓄品購入（検温器150個・使い捨てマスク5万枚・消毒液1,200本・ビニール手袋250箱）

対策

▶800万円 新型コロナウイルス感染症対策医療支援等事業費

医療従事者の感染予防・安全確保のために医療資材を支給し補助、支援する（サージカルマスク・消毒液・補助金）